

鹿児島県漁海況週報

平成25年7月11日発行(7月4日～7月10日)
第2514報【旧暦:5月26日～6月3日/月齢25.5～1.8/潮汐:若潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

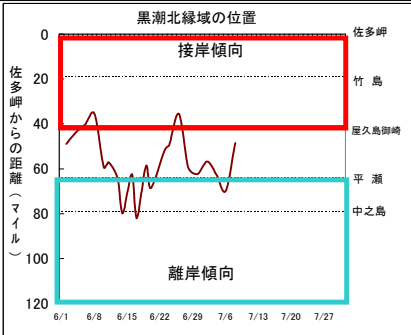
黒潮北縁域は、7月8日現在、屋久島御崎の南7.5マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月9日現在、28マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、全ての海域で0.5～2.4℃昇温した。
 平年比較では、与論で“かなり高め”、屋久島御崎、与路島で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.2	+1.1	+0.5	やや高め
鹿児島	27.0	+2.4	+1.0	やや高め
佐多岬	26.4	+1.1	+0.9	やや高め
竹島	27.1	+1.2	+0.8	やや高め
屋久島御崎	28.6	+0.5	+0.5	平年並
中之島	28.6	+0.5	+0.6	やや高め
笠利崎	28.7	+1.2	+0.8	やや高め
与路島	27.4	+0.6	+0.2	平年並
与論	29.0	+0.8	+1.0	かなり高め
甌海峡	-	-	-	-

鹿児島一那覇定期客船観測は7/8～9
 串木野一甌定期客船観測は観測機器故障のため欠測

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でメジナ(500～600g)が250kg、
 幼サゴ(100～500g)が100kgの入網。西薩南部海域では、
 マルソウダ(800g)が250～750kg/日、シラ(3kg)が
 300～400kg/日、ハカヅオ(800～900g)が多い日で
 500kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では多い日
 で、ハカヅオ(1～2kg)が500kg、マジ(150～200g)が
 300kg、スマ(3～4kg)が300kgの入網。鹿児島湾口部大
 隅半島側では、週計でマルソウダ(500～700g)が3ト、ヒ
 ラソウダ(1～1.5kg)が2トの入網。大隅半島東部海域で
 は、週計で50統がサハ類中、ウルメイワシ、カマス主体に55
 トの入網。志布志湾南部海域では、週計でマルアジ、
 サワラ、チウオ主体に20.7トの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～16箱/隻・日の漁。西薩南部海
 域では、多い船で10箱/日の漁。鹿児島湾口部大隅
 半島側では、3～5箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ羊釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

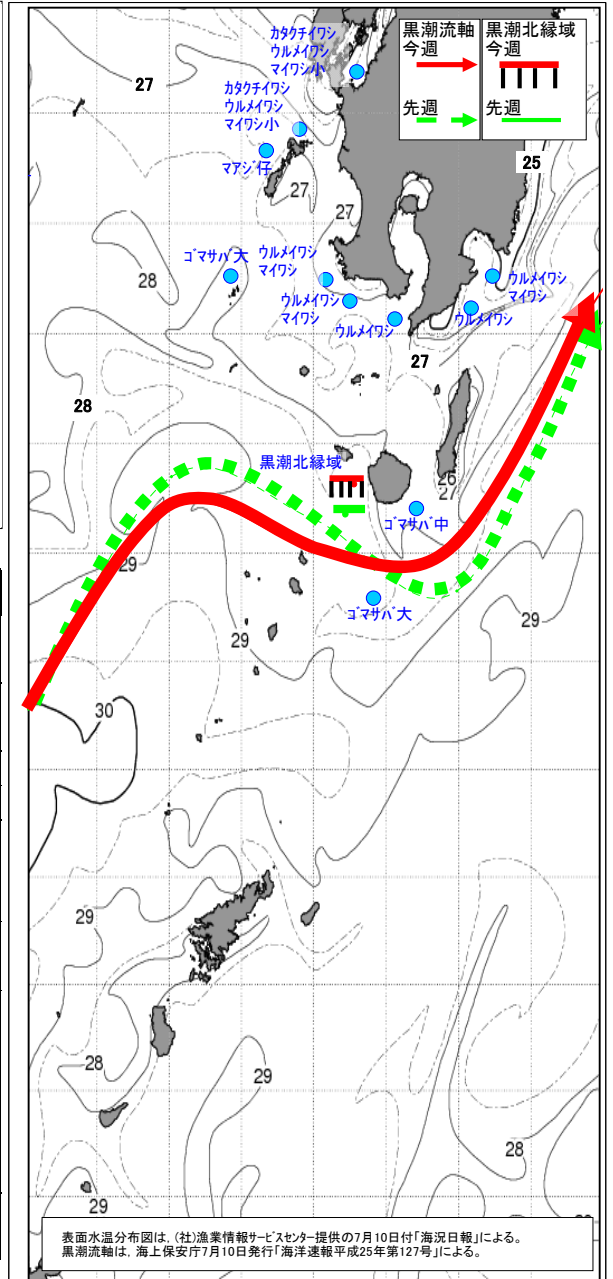
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(ト)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2461報)					
						1日1統	前週	前年同期	前年同期		
旋網	阿久根	大	1	4	甌西 マジ仔86	4.2	5	171	5	84	
		中	17	299	長島 縄瀬	17.6	26	339	26	186	
	枕崎	大	5	209	志布志沖 内之浦沖 屋久新 宇治	41.7	6	73	0	—	
		中	12	167	坊津沖 立目崎沖 屋久島南東 枕崎沖	13.9	14	436	5	59	
	内之浦	中	0	—		—	1	4	0	—	
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—	
計	大	6	213		35.5	11	244	5	84		
	中	29	466		16.1	41	779	31	245		
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—		
	枕崎	0	—		—	0	—	0	—		
棒受網	阿久根	64	124	阿久根沖 長島	ウルメイワシ55 カクチイワシ28 マイワシ小16	1.9	61	181	37	32	
	内之浦	3	7		ウルメイワシ100	2.2	3	12	0	—	
定置網	内之浦	50	55		サハ類中26 ウルメイワシ21 カマス14	1.1	54	39	33	25	
刺網	阿久根	31	3	甌 川内沖	キビナゴ100	0.1	27	2	83	16	
カツオ羊釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—		—	0	—	0	—	
	山川	海旋	1	714		カツオ中73 カツオ小19 キハダ6	713.5	2	1,438	0	—
		中	1	17		カツオ小82 メバチ13	16.9	2	12	0	—
	海旋	3	1,290		カツオ小87 カツオ中10	429.9	2	1,745	1	784	

○トビウオロブ曳網

種子島海域では、小トビを70～80箱/統・日、中トビを
 30～40箱/統・日の漁。屋久島海域では、セトビを11～
 67箱/統・日、中トビを2～10箱/統・日、赤トビを1～26箱/
 統・日、青トビを1～8箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマイ(500～800g)を多い船で
 30kg/日、チダイ(150～300g)を40kg/隻・日の漁。一本釣
 りでイサキ(400～500g)を多い船で40kg/日の漁。志布志
 湾海域では、底曳網でハモ(700～800g)を30～40kg/隻・
 日、キダイ(200～300g)を20kg/隻・日の漁。熊本海域で
 は、一本釣りでハカヅオ(1.4～1.5kg)を20尾/隻・日、キダイ
 (200～300g)を30kg/隻・日、ゴマサハ(400～600g)を多い
 船で30尾/日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの3日
 操業でチウオ(1kg)を40kg/隻の漁。延縄の3日操業でチ
 カメントキ(1～3kg)を150kg/隻、マイ(5～10kg)を90kg/
 隻、ムツ(1～2kg)を50～70kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月10日付「海況日報」による。
 黒潮流軸は、海上保安庁7月10日発行「海洋通報平成25年第127号」による。